

# けいびょうニュース

vol.15  
2009



## 大阪府看護事業功労者表彰受賞

5月12日、増田えみ副院長（看護担当）が大阪府看護事業功労者表彰を受賞しました。

この表彰は、大阪府が長年にわたり看護業務に精励し、府民の健康維持向上に努めた人たちの功績をたたえるもので、『看護の日』に合わせて行われます。

写真は、この名誉ある賞をいただいた直後のワンショットです。

## contents

- 特集『大阪警察病院の環境への取り組み』
- クローズアップ『大阪府がん診療拠点病院の指定を受けて』  
『放射線治療科を開設しました』
- 診療科紹介『心臓センター …循環器科…』
  - 医療トピックス『小腸にも病気はあります』
  - 市民公開講座より『B型・C型肝炎の治療について』
  - 診療科部長就任のご挨拶
  - 知っ得？情報！『くすりのはなし&病気と栄養』
  - KEIBYO INFORMATION『分娩のご予約は“早期予約”がおすすめです』  
『患者待合室・図書コーナー開設のお知らせ』

## 大阪警察病院の理念

- ◎ 心優しき全人的医療を地域・職域に提供し、みなさんに愛される病院を目指す。
- ◎ “愛・熱・和”の精神と、人を思いやり慈しむ“仁”の心で、病める人中心の医療を提供する。
- ◎ 日本・世界の医療の発展に寄与する。

## 基本方針

1. 最高のレベル、最新の医療技術・機器を取り入れ、高度先進の医療と、安心と信頼を頂ける医療を提供します。
2. 救急および災害時医療、心・脳血管障害、癌などの成人病治療・予防などに対応する、安全で、根拠に基づく良質な医療を提供します。
3. 中核病院として、地域との連携を図り、住民の方々の健康を守ります。
4. 医の倫理を尊重し、常に自己研鑽し、誠実に医療に取り組めます。

## 患者さまの権利と義務

大阪警察病院は、理念に基づく基本方針を実践するため、ここに「権利と義務」の規範を掲げます。

1. 個人の尊厳およびプライバシーが守られること。
2. 平等かつ最善の医療が受けられること。
3. 自己の病状や治療に関して、十分な説明を受け、了解した上で自ら決定すること。
4. 最善の治療を受けるため、ご自身の健康に関する情報を提供していただくこと。
5. 他の患者さまの療養生活を妨げないよう、お互いに配慮していただくこと。

## 大阪警察病院の環境への取り組み

### 環境方針

地球環境の悪化、温暖化により日本近海に生息する海洋生物が北上しているなどの変化が見られ、私たちにとって身近な問題として認識できる状況となってまいりました。今まで、地球環境の悪化など関係ないと思われがちでしたが、日常の食文化にも影響が出始めております。一人一人の行動の積み重ねが地球環境の変化を招いているのではないのでしょうか。

大阪警察病院に勤務する職員も、この問題を真摯に受け止め、微力ではありますが、地球環境保全に向けて一人一人が行動します。心優しき全人的医療を地域・職域に提供している病院として、環境経営をすることで地域社会に貢献する所存であります。

当院は、70 余年にわたり、天王寺区において大阪府東南部地域の医療に尽力してまいりました。これまでの施策としまして、画像処理のデジタル化、電子カルテ化、省エネ・省コストの ESCO 事業に取り組むなど環境経営を推進してまいりました。

これら環境経営について、職員全員が具体的に認識し、更に一歩前進し、かつ、自らの問題として実践するため、環境省の提唱する『エコアクション 21』プログラムを実施することといたしました。環境理念及び環境活動基本方針を次のとおり定めます。



院長  
越智隆弘

### 環境理念

大阪警察病院は、地球環境の保全が全世界で取り組むべき最重要課題であることを認識し、エコアクション 21 プログラムを実施し、自らの問題として環境保全への継続的な取り組みに努力し、みなさんに愛される病院を目指す。

### 環境活動基本方針

大阪警察病院は、地域のリーディング・ホスピタルとして、自らの病院運営活動における環境保全への取り組みを通じ、社会に貢献できるように努めます。

- 1 環境関連法規を遵守します。
- 2 環境経営システムを構築し、安全管理に努めます。
- 3 高効率機器の導入を進めるとともに、待機電力の削減に努め、電力・燃料使用に関しての省エネルギーを推進します。
- 4 リユース材料使用とリサイクルを推進して廃棄物の削減に努めます。
- 5 医療廃棄物の処理に当たって、汚染・感染防止に万全を期するため、定期的な見直しと改善に努め、感染性廃棄物・一般廃棄物の分別を徹底して廃棄処理にかかる負荷の抑制に努めます。
- 6 自動水栓設置を推進して水の適正使用と抑制に努めます。
- 7 医療用ガス、危険物及び化学物質の管理を確実にし、無事故に努めます。
- 8 全職員が環境理念とこの環境方針を理解し、推進します。



環境管理責任者  
看護担当副院長  
増田えみ

### 「環境 EA21 推進検討会」を立ち上げました

平素は、当大阪警察病院に格別のご支援を賜り、厚く御礼申し上げます。

さて、昨年 10 月に、当院では、低炭素社会実現のため、「環境 EA (エコアクション) 21 推進検討会」を立ち上げました。全職員が一丸となって、息の長い環境活動を実現する母体です。私はその委員長の任にあります。世界で進められる地球環境保全の活動に、当院も、多大なエネルギーを消費する病院のひとつとして、その経営方針の根幹にエコロジーの視点を明記し、全職員に具体的な行動変容を求め、成果を確実にすることを目標に活動します。職員一人ひとりが環境コミュニケーションを喜びとする文化を創っていただければ、と願っています。

現在、院内には、全職種・全職場に「エコ隊」が組織されています。具体的には、①節電・省エネルギー、②廃棄物処理の適正化、③節水、の 3 つを柱に、各所属で可能な取り組みを提案し、実行に移しています。8 月には、外部審査を受審し、社会に認められた地球環境保全運動施設となるよう取り組みを強化しているところです。

以上のとおり、大阪警察病院は、これまで以上に社会貢献に励んでまいります。今後ともますますのご指導、ご支援をお願い申し上げます。



## ●エコロジーガーデン●

当院では、地球環境保全の一環及び患者さんの健康促進と院内環境向上として、エントランスロビーを主体に各科外来待合に、二酸化炭素（CO<sub>2</sub>）を削減・除去する効果のある、特定の植物「エコロジーガーデン」を設置しています。

エコロジーガーデンは、空気浄化とともに患者さんへの心理的ケアに顕著な効果がある等高い評価が得られています。特定の植物（エコロジーガーデン）を設置し、緑化することにより空気を浄化し、患者さん、来院の方々、近隣の方々にとってよりよい環境、健康空間を造りだし、「安らぎ」「潤い」「憩い」を提供していきたいと考えております。

このエコロジーガーデンを維持するため、職員はエコロジー基金を創設し、病院全体が環境を維持する意識を持ってエコ活動に参加しています。

また、エコロジーガーデン設置の趣旨にご賛同いただいた企業様にはグリーンスポンサーにご参加いただいています。ご協力に厚く御礼を申し上げます。



## ●私たち職員はこのようなことを心がけています●

### ～CO<sub>2</sub>削減等省エネルギーに関して～

- ①停止機器の電源 off を励行
- ②2階差まではエレベーターを使わずに歩く
- ③空調温度の適正な管理

### ～廃棄物処理に関して～

- ①感染性と一般の分別を厳格に行う
- ②コピー枚数の削減に努める  
(将来的にはペーパーレス会議の実施)
- ③診療材料でリユース可能なものへの転換



エコ隊長  
二艘舟 浩子看護副部長

### ～節水に関して～

- ①節水蛇口の継続使用
- ②将来的に病棟のシャワー設備への変換

## ●患者さん、ご来院の皆さんへお願い●

当院では、限りある天然資源の消費を抑制し、環境への負荷をできる限り低減してリサイクルを推進させるため、ごみの分別排出を実施しています。

患者さん、ご来院の皆さんにもごみの分別にご協力をお願いいたします。

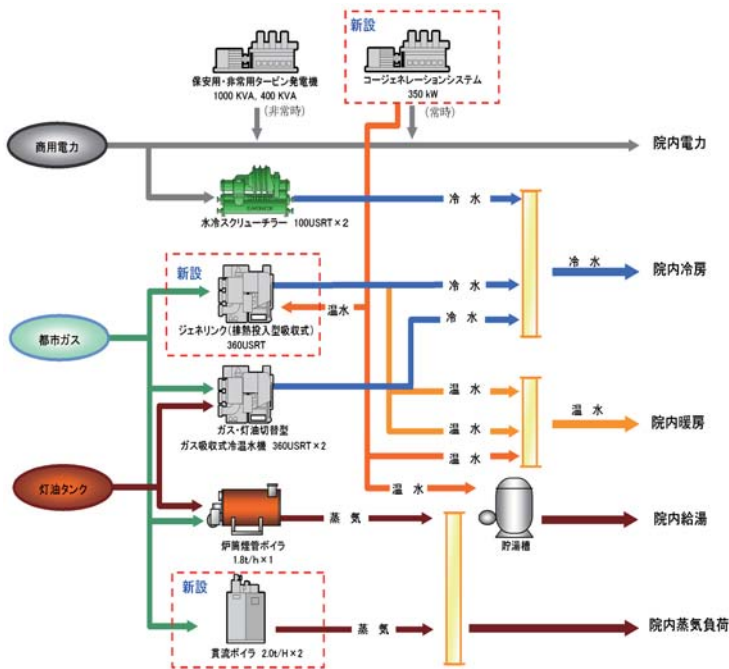


大阪警察病院では様々な取り組みを実施



しており、その一部についてご紹介します。

### ESCO 技術によるエネルギーシステムの改修



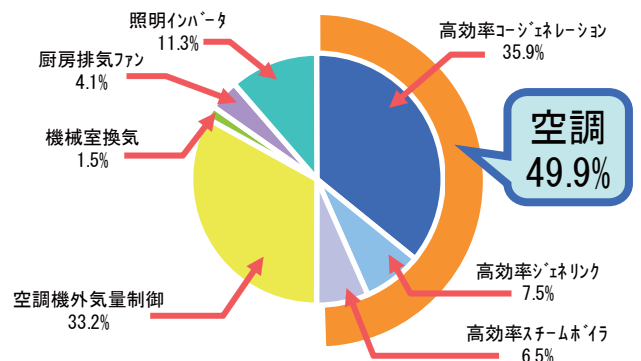
### 照明のインバータ化

蛍光灯 → インバータ安定器 (導入)

- ・照度は同等
- ・電力消費が少ない・分発熱も少ない
- ・安定器の更新も出来る

40W-1灯	141台
40W-2灯	1,823台
40W-3灯	159台

省エネルギー量 21,401MJ (20.5%)



## 大阪府がん診療拠点病院の指定を受けて ～当院のがん医療活動について～



副院長  
がん委員会委員長  
**仲原 正明**

大阪警察病院は、平成 21 年 4 月 1 日、大阪府知事より「**大阪府がん診療拠点病院**」の指定を受けました。当院は、地域中核の急性期病院として、救急医療とともに、がん、糖尿病、心筋梗塞、脳卒中などの生活習慣病を始めとした各診療科の専門医療を提供しています。がん医療においては、5 大がん（胃癌、大腸癌、肝癌、乳癌、肺癌）を始め各種のがんに対し、様々な診療科や職種が協力してチーム医療、集学的治療を実践し、患者さんに合った最善の治療を提供すべく努力しています。

がん治療の 3 本柱は、手術、放射線療法、化学療法です。

**手術**は、標準手術のみならず、腹腔鏡や胸腔鏡を用いた低侵襲手術、拡大手術などを幅広く行っており、他の医療機関から多くの患者さんの紹介を頂いております。また、早期胃癌や早期大腸癌に対する内視鏡治療（粘膜切除など）は、消化器内視鏡センターにおいて多数の治療実績を誇っています。

**放射線治療**は、今まで放射線科で行っていましたが、本年 4 月 1 日より放射線治療科を新設しました。今後、各種のがんに対する放射線治療を更に発展させる予定です。従来放射線科においては、肝癌などに対する肝動脈塞栓術や動注化学療法などを引き続き行っています。また、昨年より泌尿器科にて、前立腺癌に対する小線源療法を行っています。

**化学療法**は、患者さんの QOL（生活の質）を落とさないように、外来治療を中心に行っています。認定看護師ら専門スタッフを擁した外来化学療法室（現外来化学療法センター）は、開設 6 年目を迎えました。患者さんの増加に伴い外来化学療法室も手狭となったため、本年度中に拡充工事を予定しています。

がん患者さんやご家族の方は、治療や日常生活の過ごし方などに対し様々な疑問や不安を抱かれています。主治医や担当看護師らに気軽にご相談いただければ幸いです。入院中のがん患者さんの痛みや嘔気など様々な症状に対して、依頼があれば**緩和ケアチーム**がご相談に応じ、主治医と協力して治療・相談に当たっています。また、**医療相談室**では、看護師とソーシャルワーカーが、退院・転院に向けた支援、在宅療養に向けた支援、がん相談支援などを行っています。当院で定期的開催している**市民公開講座**では、がんなどをテーマとした講演を行い、患者さんやご家族に正しい知識を持って頂くとともに、患者参加型の医療を提供できるように努めています。

当院は急性期病院、がん専門病院として、地域の医療機関と連携して患者さんの治療に当たっています。日常生活の体調管理などはホームドクター、かかりつけ医に診て頂き、当院では専門的な検査や治療を行うという役割分担、**医療連携**が必要です。連携パスなどで情報を共有し、患者さんにメリットのある連携を築いていきたいと考えています。



がん医療に対する当院の取り組みは、上記の他、院内がん登録や各種の治験、学術活動、地域医療従事者への研修会開催、**人間ドッククリニック**での予防医学・早期発見への取り組み、**北大阪警察病院**との連携（療養、回復リハビリテーション）などを行っています。がん拠点病院として、今後とも、皆様のお役に立てるようがん医療の充実・発展に努めてまいります。





## 放射線治療科を開設しました

放射線治療科  
部長 岡本 欣晃



放射線治療というと、患者さんやご家族の中には被爆をイメージし不安を抱かれる方もおられますが、現在は機器も技術も進歩し、身体侵襲を最小限にとどめ且つがん細胞を死滅させることが可能となり、根治から症状緩和まで幅広く適用されるようになってきています。これまでは放射線科において行われてきましたが、近年治療技術の進歩に伴って専門知識が必要となり、大学病院やがん診療拠点病院などを中心に、放射線治療科（放射線腫瘍科）を分離新設しより専門的に先進高精度放射線治療を行うといった動きが活発となり、2007年度に制定されたがん対策基本法において、放射線治療が国をあげて取り組むべき課題とされたことも受けてこの動きは加速しています。

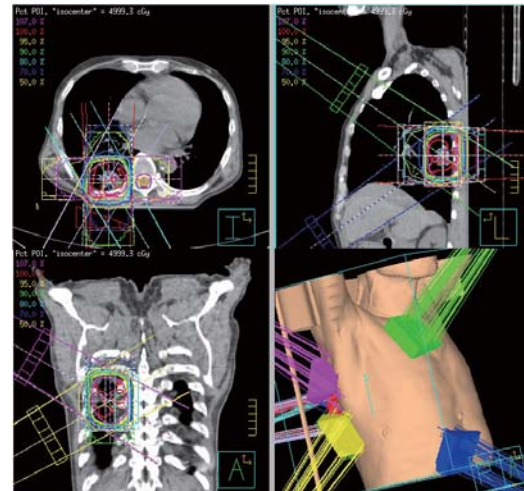
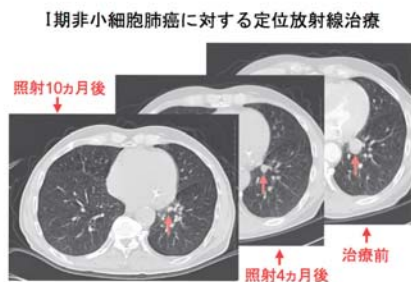
現在欧米では、がん患者全体の50～60%の方が放射線治療を受けておられますが、日本ではその割合は約25%にすぎません。ところが最近「体にやさしく切らずに治す」放射線治療に注目が集まっており、今後は日本でも欧米なみになることが予想されていますし、実際がん患者そのものが増加していることも加えて、放射線治療を受ける患者さんは急激に増加しています。

こういった事情をふまえて当院でも、2009年4月に放射線治療科を新設していただきました。また2009年9月には、最新の画像誘導放射線治療（IGRT；image guided radiation therapy）、強度変調放射線治療（IMRT；intensity modulated radiation therapy）が施行できるよう治療機のバージョンアップを予定していただいております。スタッフも放射線治療専門医2名、放射線治療専門技師、品質管理士、医学物理士と充実し、より安全でかつ高精度な治療を提供できる体制をとれるようになりました。

下記に、1. 体幹部定位放射線治療と、2. IMRTについて紹介させていただきます。

### 1. 体幹部定位放射線治療

主に、肺や肝臓の腫瘍が対象となります。従来治療機では精度や技術が伴わなかったため、広い照射野でゆっくり治療されていましたが、腫瘍の立体的形状に合わせて多方向から放射線を集中し照射することで、より安全に、短期間に強い放射線を照射できるようになり、治療成績は急激に向上しました。比較試験ではありませんが、肺癌などでは、手術に匹敵する成績が報告されています。新しい体制で可能となりましたので、施設認定を済ませ6月より開始いたしました。



### 2. 強度変調放射線治療

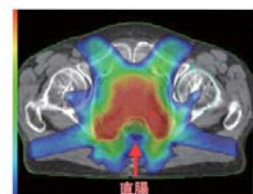
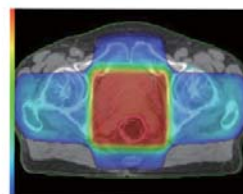
(IMRT；intensity modulated radiation therapy)

主に、前立腺癌、頭頸部腫瘍、脳腫瘍が対象となります。同じ照射野内の放射線の強度に強弱をつけることにより、従来の治療技術では不可能であった、正常臓器を避けた凹型の腫瘍形状に対応した線量分布を得ることが可能となります。これにより、大幅な治癒率の向上、合併症の軽減が期待できます。

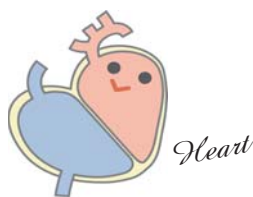
#### IMRTの線量分布

従来法

IMRT



## 心臓センター … 循環器科 …



循環器科  
部長 上田 恭敬



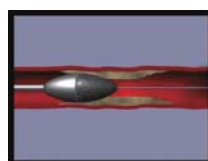
大阪警察病院心臓センターは 1978 年のセンター設立以来、約 30 年の間一貫して患者さんに心臓病における最先端の治療を提供しております。

ここ数十年の間に生活習慣の欧米化が進行することによって疾病構造が変化し、心臓疾患においては虚血性心疾患が主体となっています。その中で急性冠症候群と総称される急性心筋梗塞や不安定狭心症、虚血性突然死は特に緊急の治療が必要であり、これらに対しては 2 人以上の心臓専門当直医、心臓疾患専門の集中治療室、急性期病棟を備えており、24 時間 365 日最善の医療を受けられるような体制をとっています。その中でも、最も予後不良な心原性ショックに対しては心臓血管外科や臨床工学課と連携したチーム医療で高い救命率を得ています。

さらに、急性冠症候群の発症の機序を個々の患者さんで血管内超音波法や血管内視鏡によって明らかにした上で、それぞれの患者さんに応じた再発防止を考えたテーラーメイド医療を展開しています。虚血性心疾患治療では中心的な役割を果たしている経皮的冠動脈形成術において、これまでのバルーン (POBA) だけでなく、薬剤溶出性ステント、ローターブレードといった最新のデバイスを使用することで、あらゆる病変に対する治療が可能になりつつあります。昨年 1 階に 2 つの心臓血管カテーテル検査室を新設してフル稼働させ、年間約 400 例以上の治療を行っております。

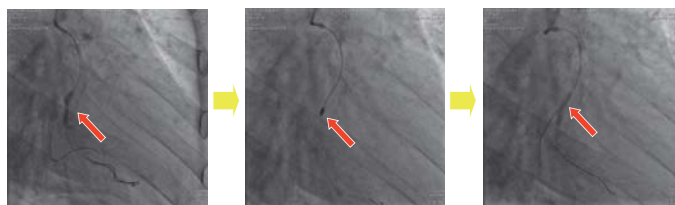


心カテ装置 (INNOVA 2121-IQ Biplane, GE 製)



●ローターブレード

バルーンやステントでも拡がらない程、硬くなってしまった冠動脈の狭窄部分を高速で回転するドリルで削り取る治療法です。



自覚症状のない患者さんに対しても運動負荷試験、運動負荷心筋シンチグラフィ、さらにはドブタミン負荷心エコーといった様々な負荷試験をする事で、疾患の早期発見に努めております。また、昨年導入された 64 列冠動脈 CT 検査により従来のカテーテル検査をせずに、高い精度での虚血性心疾患の診断が可能になっております。



CT 装置 (Light Speed VCT, GE 製)



冠動脈 CT (左) にて右冠動脈の完全閉塞と左前下降枝の 90% 狭窄を認め、心筋シンチグラフィとの融合画像 (右) において右冠動脈領域に梗塞を、また左前下降枝領域に虚血所見を認めたため、経皮的冠動脈形成術を施行した症例。



不整脈は、すべての人にあるといっても過言ではない心臓病です。カテーテルを用いた電気生理学的検査の発達によって様々な不整脈の発生機序が明らかとなり、それに対する治療戦略も変化しています。頻脈性不整脈である WPW 症候群や房室回帰性頻拍に対しては、1990 年以來積極的にカテーテル心筋電気焼灼術（アブレーション治療）を施行しており、一昨年からは施行している心房細動に対するアブレーション治療も含めると年間約 120 症例以上行っており、高い成功率を治めております。

徐脈性不整脈に対するペースメーカー治療に関しては古くから行っており、また致死的不整脈である心室頻拍に対しても突然死の予防目的に植え込み型除細動器治療を行っており、植え込み術後の管理も含めて万全の体制を取っております。

また種々の原因で増え続ける心不全に対しても、急性期に補助循環を用いた治療から慢性期の外来診療でのきめ細かい管理まで広く行っております。

入院治療や日常の外来診療以外に、患者さんの疾患、治療に対する理解や自己管理、疑問解決の手助けとなるべく、心不全教室、ワーファリン教室、心肺蘇生講習会といった教育活動も行っております。

さらに地域の循環器診療を牽引する立場として、地域の開業医の先生たちと連携し、勉強会を行っており、また毎年行っているライブデモンストレーション、各種学会活動を通じて世界へ先進医療の発信を積極的に行っております。



## 第4回 Trans-Catheter Imaging Forum (TCIF2009) 開催される

大阪大学中之島センターにおいて、第4回目となる TCIF2009 (Trans-Catheter Imaging Forum) が5月22日（金）、23日（土）の日程で開催されました。

このフォーラムは、冠動脈 CT、冠動脈造影、血管内超音波、血管内視鏡などのデバイスを用い、ライブ中継にて冠動脈疾患を実際に画像化しながら、急性冠症候群やステント血栓症などの病態について存分に討論し、各参加医師に病態解明のヒントを掴んでもらうことを目的としています。

今回は、大阪警察病院をライブ施設とし、二つのカテ室からさまざまな症例の画像をライブで提供しました。また、大阪大学中之島センターの会場では各種イメージングの解析から冠動脈内の病態生理に迫り、治療ストラテジーの根拠となる病態解釈について、日本循環器界のオピニオンリーダーの先生方とともに活発なディスカッションが行われました。



大阪大学中之島センター



大阪警察病院心カテ室

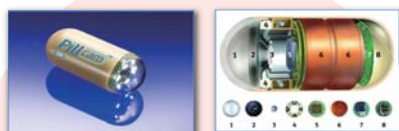
## 小腸にも病気はあります

消化器内視鏡センター  
センター長 阿部 孝



内視鏡による消化管の診断は、まず食道、胃、十二指腸などの上部消化管に始まり大腸へと拡大し、内視鏡的止血術も上部消化管から大腸へと応用されました。また消化管出血は、消化器の救急疾患としては急性腹症と並んでもっとも多く診療する機会のある疾患のひとつです。約 85% は上部消化管、約 10% は大腸よりの出血です。残りの約 5% が小腸出血と考えられます。現在、消化管出血の治療は、内視鏡的止血術が第一選択になっています。しかし小腸出血の内視鏡診断や治療は、従来の内視鏡機器では小腸まで到達できなかったため、内視鏡診断は困難でした。そのため CT、血管造影、出血シンチグラフィ、小腸造影などにより診断が試みられてきました。しかし直接的な観察はできず、当然病理診断や内視鏡下の処置も不可能でした。

最近開発されたカプセル内視鏡により小腸の直接観察が可能になりました(図 1)。しかしカプセル内視鏡では、消化管の洗浄、送気、生検、止血術などの内視鏡治療ができません。ダブルバルーン小腸内視鏡は、小腸の観察と同時に大腸内視鏡と同じような内視鏡治療を可能にしました(図 2)。診断も内視鏡的止血術も上部消化管、大腸、そして小腸へ広がってきました。カプセル内視鏡やダブルバルーン小腸内視鏡による小腸出血の内視鏡診断及び治療の適応は広がっております。



カプセル内視鏡の画像データと位置情報をホルター心電図のように保存します。

図 1

(カプセル内視鏡)



内視鏡先端のバルーンとオーバーチューブのバルーンを交互に膨らませて挿入します。

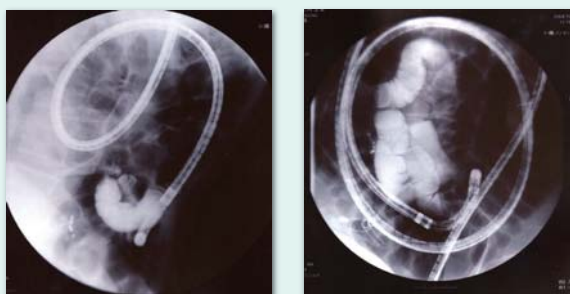


図 2

(ダブルバルーン小腸内視鏡と透視画像)

上部及び下部内視鏡検査と同じように緊急小腸内視鏡検査(カプセル内視鏡、ダブルバルーン小腸内視鏡)がルーチン検査になる時代になってきています。また、カプセル内視鏡は、食道用、大腸用も開発され、画像も経鼻内視鏡のレベルまで上昇しており、更なる適応拡大も期待されます。

### 【症例】

上部下部内視鏡を施行しても原因不明の消化管出血のために紹介となりました。

CTにて小腸腫瘍が疑がわれていました。

(空腸非ホジキン悪性リンパ腫のCT画像。小腸の肥厚がみられました。)



カプセル内視鏡にて空腸に全周性の腫瘍性病変を認めました。

(悪性リンパ腫のカプセル内視鏡画像)



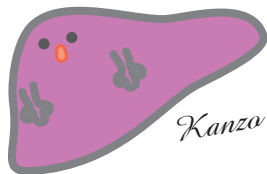
後日ダブルバルーン内視鏡により直接観察し、生検により悪性リンパ腫と診断しました。

(悪性リンパ腫のダブルバルーン内視鏡画像)





## B型・C型肝炎の治療について



内科（消化器）  
部長 尾下 正秀



肝臓病の大きな原因の1つがウイルス性肝炎です。慢性化する肝炎ウイルスには、B型肝炎ウイルス（HBV）、C型肝炎ウイルス（HCV）があり、感染後に、長い年月を経て、慢性肝炎から肝硬変・肝細胞癌へと進展していくことがあります。HBV・HCVに感染している方は、全国に300万人以上と推定されていますが、自覚症状が必ずしもあるわけではなく、節目検診など一度感染の有無を調べておく必要があります。

ウイルス性肝炎の治療は急速に変わっています。以下、簡単に説明いたします。

### B型肝炎の治療

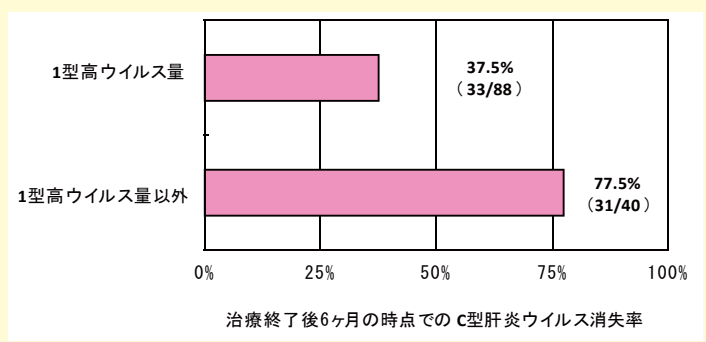
HBVの増殖をおさえることで肝臓の炎症を鎮静化させること、すなわち、肝機能異常（ALT値）を改善させることを目的としています。ですから、HBVは体から消失させる治療ではありません。現在、主に、抗ウイルス剤（エンテカビル、ラミブジン、アデホビル）、インターフェロンが使用されます。使用にあたっては、年齢やウイルス量を考慮する必要があります。肝機能が変動していても、無投薬で経過をみることもあります。

### C型肝炎の治療

HCVを消失させることを目的としています。肝機能異常のない方（ALT値が基準値内の方）も治療の対象となります。また、治療によりHCVが消失しなくても、肝機能（ALT値）が安定化することもよくみられます。現在、インターフェロン（主に使われるのは週1回のペグインターフェロン注射）の単独治療、あるいは、内服薬であるリバビリンとの併用治療が行われています。

治療効果は、いろいろな要因に左右されますが、HCVの型（1型か2型か）、ウイルス量（多いか少ないか）をまず知っておくことが重要です。1型・ウイルス量の多い方では、約1年の治療で40～50%、それ以外の方は約6ヶ月の治療で70～80%の確率でHCVが消失します。年齢・性別・肝組織の進展度に治療効果は影響を受けます。また、副作用にて、約10（～15）%の方が途中で治療を中断・中止されています。

大阪警察病院におけるペグインターフェロン・リバビリン併用療法による治療終了後6ヶ月の時点でのC型肝炎ウイルス消失率（1型高ウイルス量88名、1型高ウイルス量以外40名）



肝炎の治療は、最近、大きく変わってきています。はじめてウイルス肝炎と診断された方、インターフェロン治療を受けたけれどウイルスが消えなかった方、以前に副作用が不安でインターフェロン治療を受けておられない方など、一度、外来のほうで相談して下さい。

また、医療費についても、インターフェロン治療の公的な減免制度が平成20年4月より開始されております。

### 「インターフェロン治療の医療費助成」

厚生労働省と都道府県により、平成20年度からB型及びC型肝炎のインターフェロン治療に対する医療費助成が行われています。具体的には、患者さんの世帯の市町村民税課税年額に応じ、その自己負担額を月額1万円から5万円までに軽減されます。

階層区分	階層区分基準 世帯当たり市町村民税（所得割）課税年額	自己負担限度額 （月額）
A階層	65,000円未満	10,000円
B階層	65,000円以上 235,000円未満	30,000円
C階層	235,000円以上	50,000円

詳しくは、最寄の保健所などにお尋ね下さい。



救命救急科  
部長 岸 正司

救命救急科の岸 正司と申します。平成 21 年 1 月 1 日付で部長に就任いたしました。

当院の救急医療体制では、ER・総合診療センターや各診療科の協力のもと、比較的軽症から重症の患者さんまで対応しています。そのうち、救命救急科では突然の心肺停止、重症の外傷・熱傷・疾病など、内因・外因を問わず、生命に危機的な状況の患者さんに対応します。また、突然に発生するものとして災害があります。私自身は、阪神淡路大震災や尼崎JR列車事故へ対応してきました。当院でも救命救急科が中心となって院内外での災害医療への対応や、院内ヘリポートにてドクターヘリの受け入れを行っています。

日常診療の中で、救命医療や災害医療で対応する患者割合はそれほど多くありません。ただし、生じた場合、患者さんご本人及びご家族の身体的、精神的、社会的負担は甚大なものがあります。皆様のご理解とご協力を賜りますよう、よろしくお願い申し上げます。



外科(乳腺外科担当)  
部長 吉留 克英

「乳房に気になることがあるのですが、どの科にかかればいいのでしょうか？」

乳腺疾患は歴史的に外科で担当することが多いですが、一般の患者さんにはピンとこないところがあります。乳がんは平成 7 年には女性におけるもつとも頻度の高い悪性腫瘍となり、現在でも増加の一途をたどっています。

当院におきましても「乳腺外科」を表示し担当部署を明示させていただくこととなり、このたび担当部長に就任いたしました。一般的にがんは年齢とともに増加しますが、乳がんは 40 歳台もかかりやすいピークがあります。可能な限り早期に発見するために、大阪市乳がん検診をはじめとして乳腺外来に力をいれてまいりました。最新のステレオガイド下マンモトーム生検を導入することにより非常に早期の症例も増加し、昨年度は乳がん手術数も 120 例となりました。外科医だけでなく、院内で多職種にわたるプレストケア・チームを結成し、乳腺診療に携わるコアメンバーの研鑽を計っております。



眼科  
部長 阪本 吉広

このたび、平成 21 年 4 月 1 日付で、大阪警察病院眼科に就任いたしました、阪本吉広と申します。今まで、ぶどう膜炎疾患、角膜疾患、白内障手術を中心として、診療に携わってまいりました。

眼科で最も多い手術は白内障手術です。当院眼科では総合病院の特性を生かし、全身的な合併症のある患者さん

を中心として白内障手術を施行してきました。近年、医療機器及び製剤の改良により、比較的安全に手術が施行できるようになり、短期間の入院でも対応できるようになってきております。今後、さらに入院期間の短縮に対応していく予定ですが、術後感染などの危険性が減るわけではありませんので、退院後の通院が非常に重要になってきます。入院期間については、患者さんそれぞれのご希望または全身状態、眼科的状态によりますので、ご相談下さい。

眼科スタッフ全員が納得していただける丁寧な説明を心がけておりますので、眼科のことについてお困りのことがありましたら当院眼科に受診下さい。



放射線治療科  
部長 岡本 欣晃

新設された放射線治療科の岡本欣晃と申します。皆様どうぞよろしくお願いいたします。

医師になって 20 年が過ぎましたが、がん治療に興味を持ち、これまで神戸大学附属病院、兵庫県立がんセンター、天理よろづ相談所病院などで放射線治療を中心に仕事をしていたこともあり、このたび治療科の新設にあたり声をか

けていただきました。放射線治療は、手術、抗癌剤治療とならびがん治療の 3 本柱の一つであり、技術の進歩とともにその有用性が見直され、患者さんの数も急激に増えています。高精度放射線治療や化学療法との併用により一部の腫瘍では手術と匹敵する治療成績も報告されていますし、これらの根治治療のみではなく疼痛をやわらげるなど緩和目的でも有用とされています。根治、緩和にかかわらず、治療終了後に患者さんの笑顔を見ることを楽しみに忙しい毎日を送っています。わかりやすい説明で安心して治療を受けていただけるよう努めていきたいと思っておりますので、放射線治療について何か疑問点があれば、気軽に声をかけて下さい。



呼吸器外科  
部長 坂巻 靖

平成 21 年 7 月 1 日より、当院に職を得て通算 7 年目となりますが、呼吸器外科部長に就任いたしました。どうぞよろしくお願いいたします。立場は変わりましたが、諸先輩方の築き上げた当科の長所は変えずに継承し、今後も発展させていきたいと思っております。

呼吸器外科といえはまずもって肺癌の手術、というご時勢です。当科は平

成 10 年 4 月の開設で、歴史は比較的新しいのですが、その間に手術で治療した肺癌の患者さんは現時点で累計 450 名を越えました。数の上では国公立のがんセンターや結核療養所時代からの歴史のある病院にはまだまだ及びませんが、当院の強みは将来的な伸びしろの期待できる急性期総合病院であることです。多方面の専門家集団の協力が得られる利点を最大限に活かすべく、今後とも呼吸器科をはじめ、放射線科、臨床病理科、麻酔科、心臓血管外科など、他科との連携を益々深め、より一層質の高い医療の提供を心がけていきたいと考えております。



耳鼻咽喉科  
部長 松代 直樹

平成 21 年 7 月 1 日付けで耳鼻咽喉科部長を拝命いたしました松代直樹と申します。大阪市内でも格式高い大阪警察病院で仕事が出来る幸せを実感しております。現在、耳鼻咽喉科は佐藤崇副医長と上塚学医師の 3 人で診療にあたっております。着任早々から、手術は予定枠以外にも活用するほどアグレッシブな毎日を重ねております。

私の専門は顔面神経麻痺の治療と中耳炎の手術ですが、耳鼻咽喉科疾患全般にも精通しております。顔面神経麻痺に関しては関西随一と自負しております。また、中耳炎の手術手技は全国の有名施設だけでなく、ロサンゼルス House Ear Institute にも赴いて研鑽を積んできております。顔面神経麻痺や中耳炎でお困りの方は是非受診下さいませ。

病診連携も緊密に取り組んでおります。急性期治療や入院治療が一段落しましたら、紹介元の診療所へ一旦お戻りいただいております。事前にご了承いただければ幸いに存じます。

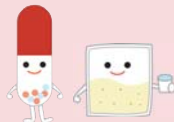
今後ともよろしくお願い申し上げます。





## くすりののはなし

### くすりの飲み合わせ 「相互作用」の話



どうして  
くすりの相互作用は  
起こるの？

薬剤部長  
山本 克己



くすりの中には、一緒にのんではいけない組み合わせのものがあります。くすりの作用が弱くなったり、それとは逆に作用が強くなり過ぎて副作用が現れたりすることがあります。これを「くすりの相互作用」といいます。では、「くすりの相互作用」はどうして起こるのでしょうか？

同じような作用のくすりをいくつも一緒に飲むと作用が強くなりますし、作用が反対のくすりではくすり同士が効果を打ち消して効果が出ないこともあります。実際の処方ではこのことをうまく使って、作用の強さを調節することもあります。怖いのは、同じ副作用を持っているくすり重なったときです。たとえば、ニューキノロン系とよばれる抗菌剤とエヌセイド (NSAIDs) と呼ばれる鎮痛剤を一緒に飲むと、けいれんが起こる可能性があります。けいれんの副作用はどちらも弱いので、それぞれを単剤で飲む場合にはけいれん性疾患をお持ちの方を除いてほとんど問題はないのですが、この2つのくすりを飲み合わせる時には注意が必要になります。

当たり前のことですが、人間に限らず生物は皆、自分のからだに必要な栄養などを吸収する機能と、不要になったものや毒をからだの外に排泄する機能をもっています。くすりは自分とは違う異物であり毒なので、からだはくすりをすみやかに体外に出してしまうためにさまざまな努力をしています。そのうち

の重要なひとつが代謝酵素 (たいしゃこうそ) です。代謝酵素は自分のからだ (主に肝臓) で作っていて、毒を小便や大便などから出しやすいように変化させているのですが、同じ代謝酵素が使われるくすりが重なったときは処理が追いつかずにくすりがからだの中に留まり、結果的にくすりを一度に多く飲んでしまったのと同じことになってしまいます。ですから、他の病院や診療所からもらっているくすりは、診察の際には必ず申し出るようにお願いします。

くすりは飲食物などとも相互作用が出る場合があります。例えば、納豆はワルファリンの作用を弱くしてしまうのでワルファリン服用中は食べてはいけません。アルコールは睡眠薬や鎮痛薬で死に至ったケースもあり、控えて下さい。グレープフルーツは多くのくすりを代謝する酵素 (CYP3A4) を阻害してしまい危険なので、服薬中はグレープフルーツジュースも飲まないようにして下さい。

このように、くすりについてはいろいろと注意していただく必要があります。けれども、からだから「あんたなんか嫌い！」とばかりに追い出されているのに、生き残ったくすりはからだのために「薬」として働いてくれているのです。「健気 (けなげ)」と思われませんか？



## 病気と栄養

### 脂質異常症を 予防する食生活へ



栄養管理課長  
西尾 勢津子



脂質異常症は、平成 19 年に動脈硬化性疾患予防のガイドラインが改定されるまで「高脂血症」と呼ばれていました。改定により、コレステロールについては、総コレステロールではなく LDL (悪玉) コレステロール、HDL (善玉) コレステロール、それぞれの数値を重視するようになりました。

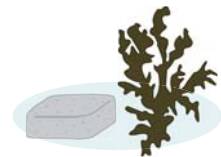
あなたの食生活は大丈夫？脂質異常症の危険は？  
(チェックがついた人は食生活を見直しましょう！)

- 満腹まで食べないと、食べた気がしない。
- 魚より肉類のメニューが多い。
- 朝食を抜くことが多い。
- ケーキなど甘い物やスナック菓子を食事代わりにしている。
- 卵料理が大好きで毎日 2 個は食べている。
- 毎日お酒を飲む。
- たばこがやめられない。

脂質異常症の予防や改善のためには、余分なエネルギーを取り過ぎないことが大切です。また、肉や乳製品などの動物性食品に多い「飽和脂肪酸」の取り過ぎにも注意しましょう。ただ、やみくもにエネルギーを制限したり、脂肪の摂取を抑えるのではなく、主食、主菜、副菜を揃えた食事を心がけ、いろいろな食品をバランスよく食べることから始めてみましょう。

### コレステロールを下げる水溶性食物繊維

食物繊維は、体内でコレステロールや中性脂肪の吸収を妨げ、体外に排出します。特に、水溶性食物繊維が多く含まれるヒジキやワカメなどの海藻類や、こんにやくなどは、コレステロールを減らすのに効果的です。



### 魚の脂で血液サラサラ

植物性油 (リノール酸やオレイン酸) にはコレステロールを下げる作用があります。但し、取り過ぎると反対に悪い作用を起こすことがありますので、1日の適量としては、大さじ 1 杯から 2 杯程度と考えましょう。魚の脂には血液を固まりにくくする作用があり、EPA (イコサペンタエン酸) には、中性脂肪の合成を抑える働きがあります。



### 糖質の取り過ぎに要注意！

中性脂肪値を下げるには、「アルコールは適量に」「適度な運動」「禁煙」を心がけましょう。中性脂肪値を下げれば、HDL-コレステロール値は自然に上がるといわれています。また、お菓子、果物の食べすぎ、過度の飲酒は、中性脂肪を増やすことになりまますので要注意です。

## 分娩のご予約は“早期予約”がおすすめてです

平成 21 年 4 月 1 日（水）～平成 22 年 3 月 31 日（水）の間、当院産婦人科で分娩のご予約をいただきますと、下記のとおり、分娩費用を優遇させていただきます。

- ★ 妊娠5ヶ月（20 週）までにご予約の方：¥20,000の割引
- ★ 妊娠8ヶ月（32 週）までにご予約の方：¥10,000の割引

さらに…

祝膳でご出産のお祝い  
ホテルニューオータニ大阪  
の祝膳をご用意させていただきます。



### 大阪警察病院はお母さんを応援します！

当院は、充実した診療体制のもと、分娩制限なしでご予約をお受けいたします。どうぞ 安心してお産にお越し下さい。  
お申し込みは、産婦人科外来でうけたまわります。  
質問なども、ご遠慮なくお問い合わせ下さい。

連絡先：大阪警察病院 産婦人科外来  
06-6771-6051

## 患者待合室・図書コーナー開設のお知らせ

患者さんの休憩場所として、また、患者さんに疾患や健康についての理解を深めていただけるよう、患者待合室・図書コーナーを開設しました。

『医学の基礎知識』『子供の病気事典』『生活習慣病の予防』『介護マニュアル』等の冊子をコーナー内でご覧いただけます。

また、一部お持ち帰りいただけるパンフレットも設置していますのでご利用下さい。

- 利用時間 平 日 午前 7 時 30 分～午後 7 時 00 分  
土曜日 午前 7 時 30 分～午後 5 時 00 分  
(日曜日・祝日は閉室)

